



祝 卒業

校 歌

一、昊天高く聳え立つ
賁河の流れ長へに
そこに無限の暗示あり

二、自然の育む搖籃に
崇高偉大の心もて
瑞穂の国の使命をば

三、人生風波狂うとも
真摯素朴を旨として
至誠天地を動かさば

四、正義は吾等の命なり
吾等の力尽きんとき
世は常暗となりぬべし

高橋源太郎 作詞
近藤時太郎 作曲



発行
秋田県立大曲農業高等学校
新聞委員会

印刷 (株)秋田精巧堂
TEL 0187-62-2340



農に稲穂の校章
農は国の基
瑞穂の国を象徴する稲。秋田
県の基幹である稲作農業を勉
学し、これに励むことを使命
と考へ明治三十七年制定され
たものである。



正解のない未来を、
自らの手で切り拓く

校長 坂本 寿孝

三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。厳しい冬を越え、ここ大曲の地にも、確かな春の息吹が感じられる今日の佳き日、皆さんの晴れ姿を見ることができ、万感の思いです。

時計の針を少し戻してみましよう。皆さんが本校の門を叩いたのは、令和五年の春でした。世界が長いトンネルを抜け、日常を取り戻そうと動き出した時期です。中学校時代、多くの我慢を強いられてきた皆さんだからこそ、高校では「失われた時間を取り戻したい」「新しいものを作りたい」という静かですが熱いエネルギーを持っていました。運動会、早苗振、野球全校応援、クラスマッチ、収穫感謝祭、仮装行列、大農祭、そして日々の活動等々。皆さんが見せてくれた笑顔と歓声は、止まっていた学校の時間を再び動かす、大きな原動力でした。学校に「活気」という彩を取り戻してくれたことに感謝しています。

さて、三年生の皆さんはこの学び舎を巣立ち、それぞれの「正解のない海」へと漕ぎ出します。AIが進化し、検索すれば数秒で「答えらしきもの」が出る時代です。しかし、どれだけ技術が進歩しても、検索できないものが二つあります。一つは、「あなたの心が何に震えるか」ということ。もう一つは、「あなたが誰を愛し、誰と生きていくか」ということです。

令和7年度 進路状況

令和8年2月現在

全日制課程	進 学			就 職			そ の 他	
	国公立大学	私立大学	短期大学	専 門 学 校	県 内	県 外		公 務 員
農業科学科	5	6	1	23	25	2	3	4
食品科学科	0	4	3	8	10	4	1	0
園芸科学科	1	2	0	7	16	5	1	0
生活科学科	0	2	8	8	8	1	1	0
計	6	14	12	46	59	12	6	4

三年生 令和7年度 三大 ニュース

ⅢA 伊藤 吉輝
今年度は、学校行事や部活動、農業クラブに携わって来ました。入学式、運動会、大農祭などたくさん行事に参加した中で、上位の行事に上げるならやはり部活動です。

第一位 部活動上位大会入賞
今年も多くの部活動が、上位大会で活躍しました。私も自転車競技部に所属し、数々の上位大会に出場しました。コーチの素晴らしい指導や、選手自身の日々の努力があったからこそ部活動だと思っています。

第二位 変わる大農祭
今年度は、学校行事や部活動、農業クラブに携わって来ました。入学式、運動会、大農祭などたくさん行事に参加した中で、上位の行事に上げるならやはり部活動です。

ⅢB 鎌田 桜芽
今年度は、学校行事や部活動、農業クラブに携わって来ました。入学式、運動会、大農祭などたくさん行事に参加した中で、上位の行事に上げるならやはり部活動です。

第一位 大農祭
今年度は、学校行事や部活動、農業クラブに携わって来ました。入学式、運動会、大農祭などたくさん行事に参加した中で、上位の行事に上げるならやはり部活動です。

第二位 クラスマッチ
三年生のクラスマッチは、半年ぐらい前から計画を立て、体育での競技練習でも本番を意識しながら取り組みがとも目立ちました。本番では、やってきた練習が実を結ぶかのように、一戦一戦の試合がとも見応えのあるものになりました。男子・女子ともに良い成績を残すことができた、総合順位第三位という結果に終わりました。健康で、大農生らしさを強く感じることができました。

第三位 就職・進学活動
三年生になり、就職や進学の活動に学校行事が加わって多忙を極める中、それぞれの進路を目指すことがとても大

ⅢF 大竹 紗葵
今年度は、学校行事や部活動、農業クラブに携わって来ました。入学式、運動会、大農祭などたくさん行事に参加した中で、上位の行事に上げるならやはり部活動です。

第一位 大農祭
今年度は、学校行事や部活動、農業クラブに携わって来ました。入学式、運動会、大農祭などたくさん行事に参加した中で、上位の行事に上げるならやはり部活動です。

第二位 クラスマッチ
三年生のクラスマッチは、半年ぐらい前から計画を立て、体育での競技練習でも本番を意識しながら取り組みがとも目立ちました。本番では、やってきた練習が実を結ぶかのように、一戦一戦の試合がとも見応えのあるものになりました。男子・女子ともに良い成績を残すことができた、総合順位第三位という結果に終わりました。健康で、大農生らしさを強く感じることができました。

ⅢH 小松田 奏音
今年度は、学校行事や部活動、農業クラブに携わって来ました。入学式、運動会、大農祭などたくさん行事に参加した中で、上位の行事に上げるならやはり部活動です。

第一位 最高の大農祭
今年度は、学校行事や部活動、農業クラブに携わって来ました。入学式、運動会、大農祭などたくさん行事に参加した中で、上位の行事に上げるならやはり部活動です。

第二位 大健闘！
今年度は、学校行事や部活動、農業クラブに携わって来ました。入学式、運動会、大農祭などたくさん行事に参加した中で、上位の行事に上げるならやはり部活動です。

ⅢE 安藤 后珀
今年度は、学校行事や部活動、農業クラブに携わって来ました。入学式、運動会、大農祭などたくさん行事に参加した中で、上位の行事に上げるならやはり部活動です。

第一位 クラスマッチ
今年度は、学校行事や部活動、農業クラブに携わって来ました。入学式、運動会、大農祭などたくさん行事に参加した中で、上位の行事に上げるならやはり部活動です。

第二位 大農祭
今年度は、学校行事や部活動、農業クラブに携わって来ました。入学式、運動会、大農祭などたくさん行事に参加した中で、上位の行事に上げるならやはり部活動です。

ⅢG 大健闘！
今年度は、学校行事や部活動、農業クラブに携わって来ました。入学式、運動会、大農祭などたくさん行事に参加した中で、上位の行事に上げるならやはり部活動です。

第一位 最高の大農祭
今年度は、学校行事や部活動、農業クラブに携わって来ました。入学式、運動会、大農祭などたくさん行事に参加した中で、上位の行事に上げるならやはり部活動です。

第二位 大健闘！
今年度は、学校行事や部活動、農業クラブに携わって来ました。入学式、運動会、大農祭などたくさん行事に参加した中で、上位の行事に上げるならやはり部活動です。

ⅢI 大健闘！
今年度は、学校行事や部活動、農業クラブに携わって来ました。入学式、運動会、大農祭などたくさん行事に参加した中で、上位の行事に上げるならやはり部活動です。

第一位 最高の大農祭
今年度は、学校行事や部活動、農業クラブに携わって来ました。入学式、運動会、大農祭などたくさん行事に参加した中で、上位の行事に上げるならやはり部活動です。

第二位 大健闘！
今年度は、学校行事や部活動、農業クラブに携わって来ました。入学式、運動会、大農祭などたくさん行事に参加した中で、上位の行事に上げるならやはり部活動です。

令和七年度 大農生の活躍

今年度も各方面で大農生が活躍しました。その中から、食品科学科、生活科学科、家庭部、果樹部の活動を紹介します。

『秋田県の魅力発信のために』

二年F組 熊谷友結



私たちは、日本大学へ進学された大農の卒業生である堀川瀬奈さんからお声掛けいただき、日大さんとたけや製パンさんと商品開発をさせていただくことになりました。オンライン会議をとおして、商品について意見を交わし、8月

29日に皆さんに大農まで来ていただき試食会を行いました。試食会ではバナナボートとシュークリームの味や形、値段について改善点などを話し合いました。商品の方向性が決まり、次にパッケージや商品名を決め販売に向けて試行錯誤し、完成させることができました。この経験から発案から完成まで多くの方が関わり、一つ一つ



ました。実際に商品開発した「かまくらシュー」は、2月のかまくら祭りで販売しました。ご来場くださった皆様、ありがとうございます。



『料理コンクールに出場して』

一年H組 高橋優月



「きりたんぼ風ドリア」が最優秀賞、「チーズスティック」と「チーズオムレット」が優秀賞を受賞することができました。最優秀賞の作品は秋田キャッスルホテルにて期間限定で提供されました。

私たち生活科学科は、「令和7年度牛乳・乳製品利用料理コンクール」に、私と二年生の皆方莉乃さん、渡邊望桜さんが料理部門に出場しました。私は牛乳やチーズを用いて和風ホワイトソースをかけた「きりたん



『ご当地！絶品うまいもん甲子園に出場して』

二年H組 今野鈴音



今年度家庭部は、「ご当地食材を活かした人気中食&外食メ

ニューを開発」をテーマとし「第14回ご当地！絶品うまいもん甲子園」北海道・東北エリア選抜大会に出場しました。これは、北海道・東北の各県から選ばれた8チームが、調理審査とプレゼンテーション審



査によって競い合うものです。私たちは、ご飯をクレープ状に伸ばした生地に照り焼きした鶏肉とタルタルソースを巻いた「タル照りこまちロール」を考えました。本大会で秋田県食材の魅力や高校生の斬新なアイデアをアピールすることができました。



『今年度 果樹部の取り組みについて』

三年H組 佐藤美音



プロジェクトを応援する「全国高校生農業アクション大賞」に出場しました。全国92校の応募の中から6校が大賞大会に選ばれ、3年前から取り組んできた成果を発表しました。結果は優秀賞でしたが、令和3年度の先輩から続いてきた

玉川温泉「湯ノ花」を活用したプロジェクト活動の集大成を飾ることができました。



昨年10月、「SDGs QUEST 미래甲子園」に秋田県代表として出場しました。会場は大阪・関西万博会場「サステナドーム」で、全国2700校の中から選ばれた25校が参加しました。「Beyond 2030」をテーマに、これからの世界を変えるアクションアイデアを各校が発表しました。果樹部は玉川温泉「湯ノ花」の地域資源による農薬、肥料代替効果についてプレゼンし、全国の5校に選出されました。サントリーホールディングス株式会社をはじめ、多くの企業から好評価をいただくことができました。

昨年11月、東京、如水会館で地域密着の農業に取り組む高校生の

新聞委員

- | | | |
|----------|-----------|----------|
| 三A 伊藤 吉輝 | 三B 小林 翔悟 | 三F 大竹 紗葵 |
| 二E 安藤 后珀 | 二H 小松田 奏音 | 二F 嶋貫 稟 |
| 二A 草薨 涉 | 二B 佐藤 壮真 | 二F 嶋貫 稟 |
| 二E 森元 菜夏 | 二H 細井 藍花 | 二F 嶋貫 稟 |
| 一A 武田 奏 | 一B 齊藤 颯斗 | 一F 梅本 花凜 |
| 一E 高橋 莉奈 | 一H 佐々木 初音 | |